

議会だより

# みなみちた



第174号

令和3年2月1日発行



11月臨時会・12月定例会の審査結果	2～3
委員会スポット	4～5
行政視察受入れ	6
一般質問（5名が登壇）	7～11
町議会の新型コロナウイルス感染症対策と取組み	12

12月5日南知多町少年サッカー大会が行われ、南知多サッカースポーツ少年団Aがみごと優勝しました。

# 11月臨時会

11月9日臨時会は1日間の会期で開催し、「工事請負契約の締結について（総合体育館空調機熱源更新工事）」始め議案2件を審議しました。11月30日臨時会は1日間の会期で開催し、「財産の購入について（タブレット端末機器80台）」始め議案4件を審議しました。採決の結果は、以下のとおりです。

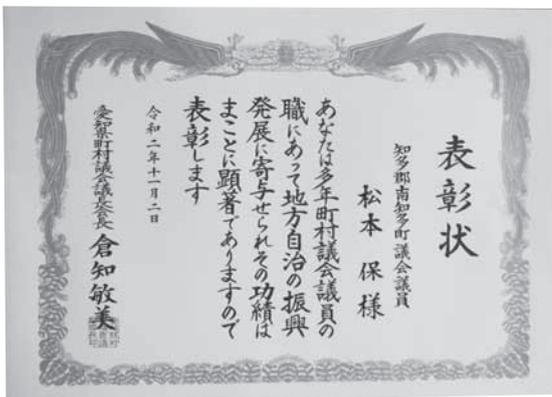
件名		結果	石黒充明	榎戸陵友	松本保	吉原一治	服部光男	石垣菊蔵	内田保	小嶋完作	片山陽市	鈴木浩二	山本優作
【11月9日採決】													
議案	工事請負契約の締結について（総合体育館空調機熱源更新工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度南知多町一般会計補正予算（第11号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
【11月30日採決】													
議案	財産の購入について（タブレット端末機器80台）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 自治功労者の表彰について



松本 保議員

令和2年11月2日アイリス愛知にて、愛知県町村議会議長会長から松本 保議員に表彰状が授与されました。（町村議会議員在職15年以上）



# 12月定例会

12月定例議会は12月8日から10日間の会期で開催し、「愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について」始め議案10件、発議2件、請願1件を審議しました。採決の結果は、以下のとおりです。

件名		結果	石黒充明	榎戸陵友	松本保	吉原一治	服部光男	石垣菊蔵	内田保	小嶋完作	片山陽市	鈴木浩二	山本優作
議案	愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知多南部衛生組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第7次南知多町総合計画の策定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地方税法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度南知多町一般会計補正予算(第12号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度南知多町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度南知多町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度南知多町水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	南知多町議会の会議に関する規則の一部を改正する規則について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	「75歳以上の医療費患者負担2割引き上げをはじめ、これ以上の患者窓口負担増の計画中止を求める意見書」の採択を求める請願	不採択	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×

※ ○は賛成、×は反対。議長（藤井満久）は採決に加わらない。

# 委員会レポート

文教厚生委員会12月11日

## 予算関係

◆令和2年度一般会計補正  
予算(第12号)

**問** 学校保健特別対策事業費  
補助金で購入を予定して  
いるものは何か。

**答** 新型コロナウイルス感染  
症対策として、消毒液や  
小便器の自動洗浄機、飛沫防  
止パーテーションなどである。

**問** 篠島保育園の児童数は当  
初より何人増えたのか。

**答** 3人である。

**問** 古紙等回収促進事業委託  
料について、古紙等の下  
落率はどれだけか。

落率はどれだけか。

**答** 平成31年4月と令和2年  
4月を比べると、新聞は  
20%、雑誌は63%、ダンボー  
ルは32%、紙パックは58%下  
落している。

**問** 合併処理浄化槽設置事業  
費補助金について、歳入  
と歳出が合わないのは、どう  
してか。

**答** 当初の予定より町単独補  
助である合併処理浄化槽  
同士の建て替え新築物件が  
減った反面、国や県の補助が  
ある単独処理浄化槽や汲み取  
りからの合併処理浄化槽への  
転換の新築物件が増えたこと  
また、汲み取りの宅内配管工  
事費については急きよ県補助  
の対象となったため、歳入が  
大きく増額している。

**問** 介護施設等整備事業費補  
助金について、グループ  
ホーム建設事業が先送りに  
なっても、来年度も同額が補  
助されるのか。

ホーム建設事業が先送りに  
なっても、来年度も同額が補  
助されるのか。

**答** 補助金が確保されるよう  
県へ要望していく。

◆令和2年度介護保険特別  
会計補正予算(第2号)

**問** 歳入における第1号保険  
料の1795万2千円の  
減額について、減免対象者を  
何人と見込んでいるか。

**答** 330人と見込んでいる。

**問** 歳入における国庫補助金  
の保険者機能強化推進交  
付金及び保険者努力支援交付  
金については、どういった評  
価指標に基づいているのか。  
また、本町は、他市町と比較  
して評価は高いのか。

**答** 評価指標は、各市町の地  
域包括ケアシステム構築  
のための様々な取組みの達成  
状況を評価できるよう、客観  
的な指標が設定されている。

知多半島5市5町の中では、  
共に上から5番目の評価点数

となっている。



令和3年3月31日をもって廃止となる師崎保育所

## 条例関係

◆南知多町保育所設置及び  
管理条例の一部を改正する  
条例について

**問** 廃止後の師崎保育所の跡  
地利用は考えているのか。

**答** 公共施設としての利用は  
困難と考えており、今後  
は民間活用を含め検討する。

**問** 0・1歳児について、師崎保育所の現在の定員と大井保育所に統合した場合の定員は何人か。

**答** 師崎保育所の現在の定員は0歳児3人、1歳児12人で、統合後の大井保育所は、0歳児2人、1歳児4人となる予定である。

### 総務建設委員会12月14日

#### 予算関係

◆令和2年度一般会計補正予算(第12号)

**問** 予定より新規採用者が少なかったことにより、職員数2名減とのことだが、具体的な理由は何か。

**答** 昨年度の途中に退職の申出者があり、急ぎよ採用募集を行ったが、応募者がなく、予定していた採用人数を

確保できなかったためである。

**問** 海つ子バスの運行収入が31・6%の減となっているが、減額分を全て補てんするということなのか。

**答** 新型コロナウイルス感染症の影響により収入額が減った不足分を全額補てんすることになる。

**問** 繰入金が減額された要因は何か。

**答** 国庫補助金である学校保健特別対策事業費補助金を追加したことが主な要因である。

#### 条例関係

◆南知多町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

**問** 選挙運動用自動車を、レンタカーの許可業者以外

の者から借りることはできるか。

**答** 自動車修理工場や知人などからも借りることはできる。

**問** 立候補者が多い場合でも、全員に対し公費負担されるのか。

**答** 立候補者に係る供託物が没収される場合は、公費負担の対象とはならない。



#### その他

◆第7次南知多町総合計画の策定について

**問** 「第4章 計画の実現に向けて」で、町民による評価としているモニター100人の内訳及び任期はいつま

でか。

**答** 商工会、水産振興会、農協、観光協会から20名ずつ、一般公募の20名とあわせて100名としている。また、任期は今年度の令和2年度から始まり、前期計画の期間4年間とあわせ、令和6年度までである。

**問** 協力いただくモニターの報償はあるか。

**答** 今年度は協力者謝礼として500円のクオカードを呈した。今後も同様にしていく予定である。



平成22年9月策定  
第6次南知多町総合計画

# ようこそ南知多町へ

〽他市町村行政視察の受け入れ〽

〔南知多町イノベーション事業について〕

空き家バンク制度について

令和2年11月10日、鳥取県中部町村議会議長会5名が本町を訪れました。

本議会からは藤井議長が出席し、始めに企画課職員より、「ウミヒトココロ事業による南知多町イノベーション事業」について説明を行いました。次に、地域振興課職員による、「空き家バンク制度」についての説明が行われ、どちらも多くの質疑と意見交換が行われました。



鳥取県中部町村議会議長会の視察の様子

## 一般質問

## ここが聞きたい！

12月9日 5人の議員が質問に立ちました。

新型コロナウイルス感染拡大防止に努めるため、議員一人につき、質問・答弁を含め30分以内としました。

一般質問とは、議員が、町の行政全般にわたり、町長を始めとする執行機関に対して行う質問を、一般質問といいます。

1	榎戸陵友	大井小学校を廃校にするな
2	内田 保	新型コロナウイルス感染症対策の継続を 保育所への入所条件の弾力化を 第7次南知多町総合計画の充実のために 第8期介護保険事業計画に向けて
3	片山陽市	システムの統一化について
4	吉原一治	都市計画道路「豊丘 豊浜線」の整備促進について 本町におけるヤングケアラー問題について
5	服部光男	Withコロナと歩むまちづくりを目指す



榎戸 陵友議員

# Q 大井・師崎小学校の統合の見直しを

## A 令和4年4月に統合先を師崎小学校とする

### 大井小学校を廃校にするな

**問** 中学校の統合については、当初は両島の中学校を除いて「統合校を令和4年4月に開校する」であったが、統合時期は「令和5年以降、できる限り早い時期」、統合場所は「地域の理解を得たうえで検討を進める」とした。その理由は何か。

**答** 山下教育部長 各地区のご意見を踏まえ、統合の場所や対象校については、何が最適かの検討をする時間があるが、少し必要と総合的に判断した。

**問** 統合先が豊浜中学校か内海中学校にまともならなかった場合、馬道の信号横の空き地に、統合校を新築してはどうか。また、建設費用を算定したことはあるか。

**答** 山下教育部長 その土地は、学校用

地としてではなく、総合的な運動施設の場所として利用するために平成6年に購入した。土地の形状や地盤の問題、水道、排水、用地買収などの整備費用の問題、教育環境や通学方法の問題、まちづくりの視点から検討などが必要であり、難しいと考えている。学校建物国庫補助基準により令和5年度に中学校5校が統合した場合の学級数から割り出した校舎及び屋内運動場の必要面積に、見込み改築単価を乗じた建設費は、約30億1千万円である。付随する施設建設費は含まれていない。

**問** 小学校の統合について、当初の統合位置は、師崎中学校跡地で検討されていたが、「統合場所は現在の師崎小学校の位置」とした。その理由は何か。

**答** 山下教育部長 現在も小学校として利用しており、統合によ

り学級数が増加するわけでないため、そのまま校舎を使用できる。また大井小学校との比較では、建物の老朽化等を総合的に判断した。

**問** 「教育は、百年の大計」と申すが、147年前（明治6年）より創設された大井小学校がなくなるかもしれないと聞いて、区民が大変驚き悲しみに暮れている。その心情を察し、この住民の納得のいかない小学校の統合を中止して頂きたいがどうか。

**答** 山下教育部長 大井小学校、師崎小学校で児童数が一桁の学年が続くこと、特に3人という学年もあること、大井保育所と師崎保育所の統合が令和3年度であること、男女比の極端な偏りがあるということ、早急に解消することが、教育的観点からは最優先と考え、最短となる令和4年4月を統合時期とし

た。統合校の位置については、今の時点では師崎中学校の統合がはっきりしていないため、大井小学校か師崎小学校のどちらかになるわけだが、建物の安全性の視点から、師崎小学校としている。ご理解をいただくよう説明していく。



師崎小学校



大井小学校



内田 保議員

# Q 保育所の入所条件を健康保険の種類で差別しているのか

## A 健康保険の種類では、差別しない

### 新型コロナウイルス感染症対策の継続を

**問** 給食費や水道基本料金の無償化を第3次補正予算等を利用し、本年度末の3月まで継続し、家計を応援し続けることが必要ではないか。

**答** 鈴木企画部長

今のところ3月までの無償化を継続することは考えていない。今後も感染症対策は、町民を始め、国、県、近隣市町などから情報収集に努め検討していく。

### 保育所入所条件の弾力化を

**問** 町の入所条件として、健康保険の種類で差別しているのか。

**答** 大岩厚生部長

保育所の0・1歳児の入所基準は原則すべての保護者が常勤で、勤務先で社会保険等に加入、又は国民健康保険加入者

で常勤の方と同程度の時間就労している方としており、健康保険の種類で判断していない。

**問** 乳幼児入所後、保護者が解雇等された場合も次の日から退所させることなく、保護者本人とその状況を話し合い一定の柔軟な保育期間の延長も認めるべきでないか。

**答** 大岩厚生部長

現時点では、離職に伴う保育期間の延長は考えていないが、事前にご相談いただければ、認定変更などで対応している。保護者の方には、就労形態や家族状況等が変わる場合は、ご相談いただくよう周知に努める。

### 第7次総合計画の充実のために

**問** GIGAスクール構想に対応して、Wi-Fi環境がない家庭の児童への具体的な支援はどうか。

**答** 山下教育部長

通信環境があるかどうかの調査、環境がない場合の具体的な対応、家に持ち帰る場合のルールも必要となり、第7次総合計画に基づくアクションプラン・実施計画の中で今後検討していく。

**問** 子育てと仕事の両立できる町として役場の働く環境づくりで「職場内の男性育休率30%取得」「リーダーシップをとる役割における女性の占める割合30%」等がパブリックコメントに出されている。町長はどう考えるか。

**答** 石黒町長

パブリックコメントでは働きながら子育てする世代への支援拡充、働きやすい職場環境改善等多数のご意見をいただいた。役場が率先して子育てと仕事を両立できる環境整備に取り組み、町全体の職場環境改善への機

### 第8期介護保険事業計画に向けて

運の醸成をするようにしたい。今後、男性育休等の取得促進の周知や女性管理職の適性配置で女性の活躍を後押ししたい。

**問** 2億円の基金を入れて5千円の基準保険料を引き下げ、応能負担の所得段階も13段階にすべきではないか。

**答** 大岩厚生部長

介護保険料の基準額も所得段階の多段階化についても介護保険運営協議会に諮って考えていきたい。





片山 陽市議員

# Q システムが統一された場合のメリットは

## A 自治体負担の軽減、維持管理費の削減などである

### システムの統一化について

**問** システムが統一された場合のメリットとデメリットは何か。

**答** 鈴木企画部長  
メリットとしては、自治体負担の軽減、維持管理コストの削減、広域クラウドの推進への寄与、先端技術の開発コストが圧縮できるなどが期待される。デメリットとしては、標準仕様に合わせる負担が生じること、標準化されたシステムと連携するその他のシステムの改修費用が発生することなどが考えられる。

**問** 本町で業務委託しているシステムは、全部でいくつあるか。

**答** 鈴木企画部長  
45の業務がサブシステムとして含まれる総合住民情報システムを一つとして数えると46のシステムがある。

**問** 対象者が少ない遺児手当システムなどは、表計算ソフトなどを利用して業務委託せずに作成できないか。

**答** 鈴木企画部長  
町の遺児システムは、個人・世帯情報、所得情報などを扱うシステムと連携し、資格判定・支給事務等を処理している。事務の効率化等を考えるとシステム業者が提供するシステムの利用が有効と判断している。また、システム上の情報連携が不要な簡易システム、定期的な事務が発生しないものなどは、本町職員が作成し、業務に活用している事例もある。

**問** 今後5年でシステムが使用できなくなる予定があるのに、改修業務委託は必要なのか。

**答** 鈴木企画部長  
システム改修は、法改正や制度改正などに対応するため行っている必要がある。将来、システムの標準化が進んだ場合は、システム改修の費用の削減が期待できると考えている。

**問** 介護保険システム関係では、今年度1403万円の予算計上がされているが、統一されるとどの程度の費用の削減が見込めるか。

**答** 鈴木企画部長  
統一されるシステムの仕様が示されていないので答えられないが、今後標準化されたシステムが提供された場合は、維持管理費も含め、慎重に検討する。

**問** デジタル改革アイデアボックスのように広く町民から意見がいたただけるようなものを作成したかどうか。

**答** 鈴木企画部長  
既に現在でもホームページの各ページのお問い合わせ専用フォームから、問い合わせ・ご意見などをいただいている。また、町長対話室や各種相談会で広くご意見の募集を行っている。





吉原 一治議員

# Q 都市計画道路「豊丘 豊浜線」の開通の見通しは

## A 今年度中に工事着手、令和4年度中に供用開始予定

### 都市計画道路「豊丘豊浜線」の整備促進について

**問** 豊丘と豊浜を結ぶ都市計画道路「豊丘豊浜線」は平成3年度に役

場前から一部開通したのち、およそ30年を経過してもなお、国道247号まで約300メートルが未完成である。国道までの区間の、今後の整備の見通しはどうか。

**答** 鈴木建設経済部長

この道路は、県が整備する県道で、未整備区間については、今年8月にすべての用地取得が完了した。今年度中に工事着手の見込みで、令和4年度中に供用開始の予定である。

また、この区間の供用開始に合わせて、役場下、コンビニ前の交差点で、本線を南向きに切り替える交差点改良工事を予定している。

**問** この道路は、小学校のそばを通るが、安全性はどのように確保していくか。

**答** 鈴木建設経済部長

役場下のコンビニ前の交差点や国道247号などの交差点の安全性確保については、その道路形状や信号機設置の要否などについて、県公安委員会と道路管理者である愛知県において協議中である。町としては、地域の意向なども踏まえて、車両や歩行者利用に対する最大限の安全性確保に向け、調整を図っている。

### 本町におけるヤングケアラー問題について

**問** 本町では、家族介護のために不登校など、学業に支障の出ている事例はあるか。

**答** 山下教育部長

要保護児童対策地域協議会が把握している中



都市計画道路「豊丘 豊浜線」(未開通区間)

で、ひとり親家庭で家事全般を子どもが担っているために、学業に支障をきたしているケースを1件確認している。

**問** 町として、高校生も含めたヤングケアラーの実態を把握する考えはあるか。

**答** 山下教育部長

子どもの健やかな成長と教育の確保のため、ヤングケアラーの実態を把握することは必要である。子どもの状況に関しては、小中学校では、情

緒面のケアを担う役割として学級担任の他、養護教諭やスクールカウンセラー等が日常的に関わっている。また、高校生を含めては、各種支援サービスの担当部署が主体となる。厚生労働省では、ヤングケアラーに関し、全国の教育現場を対象に初の実態調査を年内に実施する考えを示しており、今後は、国の動きも注視していく。

### ヤングケアラーとは

障害や病気のある親や高齢の祖父母など、親族などでケアを要する人がいる場合、大人が担うような家事や家族の世話、介護などのサポートを行っている若者や子ども



服部 光男議員

# Q 町職員の在宅勤務の実施状況は

## A 4・5月で2名にとどまった

Withコロナと歩む  
まちづくりを目指す

**問** 町職員のテレワーク等の実施状況はどうか。今後はどのように考えているか。

**答** 田中総務部長  
在宅勤務を実施した職員は4月から5月の間で2名にとどまったが、事務室内の密を避けるため、休日への振替、時差出勤、会議室等での執務などを実施し、事務室内の職員数を2割から3割削減できた。しかし、情報セキュリティ確保の観点から自宅でのネットワーク接続を利用したテレワークは実施しなかった。今後はICT技術を活用した公共施設のネットワーク環境の整備を推進していく。

**問** 本町は、光ケーブル網も整備されている。新しい働き方としてテレワークや、ワーケーションなどがあるが、民泊や

ゲストハウス等地域の宿泊施設を利用して移住・定住につなげる可能性についてどう考えるか。

**答** 鈴木企画部長  
宿泊施設、民泊施設や地域のゲストハウスなどで、テレワークが行えるような設備を備えることも考えられるが、宿泊施設とは別に空き家などを活用して、ワーキングスペースやサテライトオフィスとして利用していただく形を今後、積極的に模索していく必要がある。また、ワーケーションの場所として選んでいただくため、南知多町を体験できるようなプログラムや企業の社会貢献活動が行えるような環境の整備等も合わせて検討していく。

**問** ワーケーションを通じて移住を考えた場合、町の空き家バンクを活用してもらいたい。登録物件が明らかに少ない。現在の登録物件数と

登録利用者数の状況、今後空き家バンクに登録してもらおうための課題は何か。

**答** 鈴木企画部長  
平成22年に創設した空き家バンク制度は、令和2年10月末までの累計で、物件の登録数が205件、利用を希望する方は616人。このうち115物件が契約に至り、143人が南知多町に移住した。

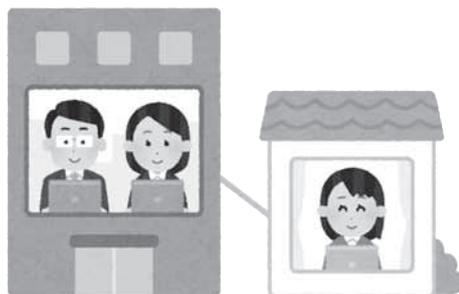
現在の状況は、物件の登録数が32件、物件の利用を希望する方は129人である。

今後、空き家バンクに限らず、空き家の有効活用などを促進することは、社会経済の活性化とつながってくる。コロナ禍における新しい生活様式への対応として、テレワーク、ワーケーション、分散勤務に対応したサテライトオフィスなどへの利用促進や魅力あるまちづくりにチャレンジしてい

くことが空き家対策にもつながっていくものと考えている。



ワーケーションのイメージ



テレワークのイメージ

## 町議会の新型コロナウイルス感染症対策と取り組み

- 基本的対策
- ・マスク着用
  - ・検温
  - ・手洗い、消毒液の使用
  - ・3密の回避

■町議会の取り組み

- ・議員報酬の減額（令和2年7月～令和3年3月）
  - 議長 月3万円減
  - 副議長 月2万円減
  - 委員長 月1万円減
  - 議員 月5千円減
- ・4月新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関する要望書を提出
- ・9月定例会で新型コロナウイルス対応の意見書を提出
- ・12月定例会（一般質問）は、別室での傍聴者へ映像配信



### 令和2年 議会傍聴状況（定例会・臨時会）

第1回 定例会 (3月)	第2回 臨時会 (5月)	第3回 定例会 (6月)	第4回 臨時会 (8月)	第5回 定例会 (9月)	第6回 臨時会 (11月)	第7回 臨時会 (11月)	第8回 定例会 (12月)
14人	2人	5人	0人	13人	0人	0人	9人

傍聴者の皆さんの安全・安心のため、傍聴は別室とさせていただきます。

## 3月定例会の日程（予定）

3月4日(木)9時30分～	初日	議案上程、質疑、委員会付託 等
3月5日(金)9時30分～	二日目	一般質問
3月18日(木)9時30分～	最終日	委員長報告、質疑、討論、採決 等

※都合により変更となる場合があります。

※議会の日程は、町ホームページでもご覧いただけます。

■本議会の一般質問は、ケーブルテレビ（CCNC）で放送されます。

ケーブルテレビの放送予定日

- 3月15日（月）午前10時～ 地上デジタル121ch
- 3月21日（日）午後10時～ 地上デジタル121ch

ホームページQRコード



12月定例会の会議録は、2月中旬ごろ町公式ホームページに掲載する予定です。